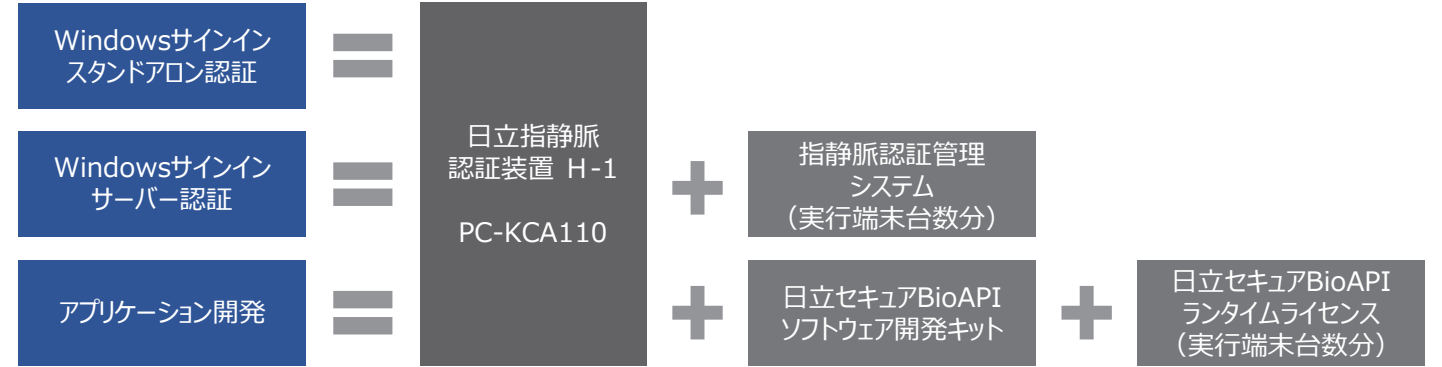


主な仕様

製品名	日立指静脈認証装置 H-1
形名	PC-KCA110*1
対応OS*2*3	Windows® 11, version 22H2 Home / Pro / Enterprise*4 Windows® 11, version 21H2 Home / Pro / Enterprise*4 Windows® 10, version 22H2 Home / Pro / Enterprise*4 Windows® 10, version 21H2 Home / Pro / Enterprise*4 Windows® 10 Enterprise LTSC 2021*4 Windows® 10 Enterprise LTSC 2019*4 Windows® 10 Enterprise LTSC 2016*4 Windows Server® 2022 Standard Windows Server® 2019 Standard Windows Server® 2016 Standard
認証データ	PC*5またはサーバー上に保存
認証精度*6	本人拒否率 (FRR):0.01%
	他人受入率 (FAR):0.0001%
	登録未対応率 (FTE):0.03%未満
インターフェース*7	USB2.0 (High-speed/Full-speed)
表示・ブザー	状態表示LED搭載 ブザー搭載
外形寸法	約59(W)×82(D)×74(H)mm (ケーブルを除く)
質量	約96g
電源	USBバスパワー
主な付属品	USBケーブル1.8m、アプリケーションCD-ROM

- *1 PC-KCA100の動作互換機です。
*2 日本語OSのみに対応しています。
*3 対応OSは、製品に添付されているアプリケーションCD-ROMのバージョンにより異なる場合があります。OS、サービスパック、大規模アップデートへの最新の対応状況や制限事項につきましては、製品情報サイトよりお問い合わせください。
また、Microsoft社がサポートを終了したOSへの対応は順次終了しています。各OSのサポート期限については、Microsoft社にお問い合わせください。
*4 Device Guardは対応していません。
*5 最大100指まで登録可能です。
*6 1:1認証での測定値です。バイオメトリクスの精度評価に関する国際規格ISO/IEC 19795-1:2021に基づいた測定方法で算出した精度です。
*7 本製品はなるべく、PC本体のUSBポートに接続してご使用ください。USBハブを使用する場合は、セルフパワーのハブをご使用ください。
本製品が正常に動作しない場合は、USBポートから一度外した後、再度接続してください。
USB3.0、USB3.1、USB3.2ポートに接続した場合、一部のPCで動作しないことがあります。
- ・ 本製品には有寿命部品が使用されています。室温において1日8時間、1ヵ月で25日使用すると想定した場合、設計上の寿命は約5年（1日16時間の場合には約2.5年）です。なお、本期間はあくまでも目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。
・ 本製品は、VCCI基準（一般財団法人VCCI協会基準）クラスB情報技術装置です。
・ Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorerは、マイクロソフト 企業グループの商標です。
・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社および団体の登録商標または商標です。

製品構成 / ラインアップ



 安全に関するご注意	ご使用の前に必ず製品マニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
---	---

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/veinid/>
■ インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/veinid-inq/>



ITセキュリティ対応
日立指静脈認証装置 H-1
PC-KCA110

HITACHI
Inspire the Next



指の静脈パターンが「鍵」になる。

組織の内部統制や情報漏えい対策への対応が迫られる現在だからこそ、システムへの「不正 アクセス」や「なりすまし」を防止するために利用者の本人確認の重要性が高まっています。

金融機関のATMなどで実績のある日立の指静脈認証技術により、セキュアな認証システム 環境を実現します。

指静脈認証のメリット

安全 安心

身体の中にある静脈のパターンをデータとして利用するので、本人を識別するためのデータの偽装が難しく、第三者のなりすましを防ぎます。
また、ICカードのように盗難や紛失などの心配がありません。

簡単

指静脈認証は生体認証の中でも最高クラスの認証精度を誇るため、認証の失敗が少なく、操作も装置に指を置くだけで、簡単に認証できます。

状態変化 に強い

身体の中にある静脈パターンを照合するため、肌表面の状態（水分、乾燥など）の影響を受けにくく、安定した認証ができます。

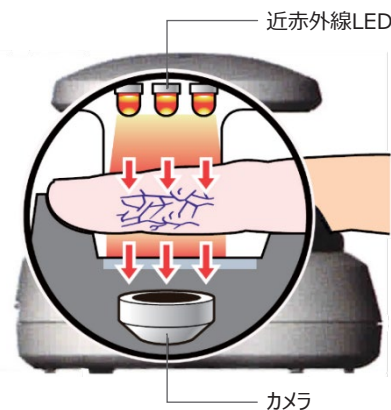
指静脈認証装置 H-1 の特長

● 外光に強く、高い認証精度

- 近赤外線を指の上から透過させ、下からカメラで読み取る方式を採用し、高い認証精度を実現
- 上部のフードにより外光やほごりなどの外的要因を低減

認証 精度 *1	本人拒否率 (FRR) 0.01%	他人受入率 (FAR) 0.0001%	登録未対応率 (FTE) 0.03%未満
-------------	----------------------	------------------------	-------------------------

*1 1:1認証での測定値。バイオメトリクスの精度評価に関する国際規格 ISO/IEC 19795-1:2021に基づいた測定方法で算出した精度。
FRR: False Reject Rate, FAR: False Accept Rate, FTE: Failure to Enroll Rate



● 使いやすいデザイン

- 指にフィットする安定した指置き台と一体で、コンパクトな使いやすいデザイン
- LEDにより、3色の状態表示ができ、認証の成功や失敗など装置の状態を確認可能
- 装置本体にブザー機能を搭載

● 装置自体のセキュリティ

- 盗難防止用ワイヤーを利用可能
- 装置自体に指静脈認証データを保存しない*2

*2 PCのHDDまたはサーバーに保存し、通信、保管時は暗号化されます。

● BioAPI対応

- 国際標準規格のBioAPI*3に沿って、本製品を使用するアプリケーションを開発することが可能

*3 Biometric Application Programming Interface



適用事例

オフィス



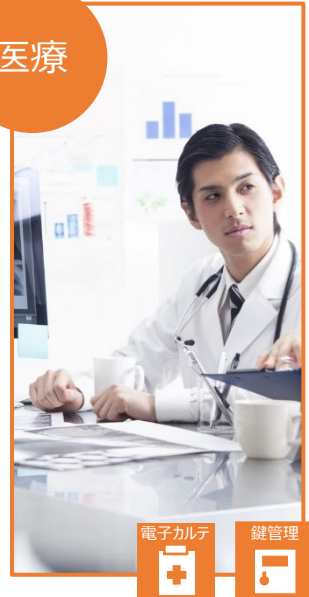
金融 機関



店舗



医療



付属ソフトウェアの機能

● Windowsへのサインイン機能

指静脈認証とパスワード入力の二要素認証により、Windowsへのサインインが可能です。また、コンピューターロックの解除も二要素認証で行えます。
初期設定により、パスワード入力をせず、ユーザーアカウントと指静脈認証での一要素認証も可能です。



指静脈認証とパスワード入力の二要素認証によるWindowsへのサインイン（イメージ図）

● 設定／利用者ログ管理

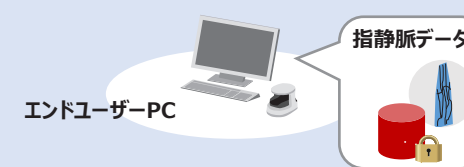
必要最低限の項目（登録者名/Windowsの既存アカウント情報/指の登録）だけで、簡単にユーザーの登録ができます。
最大100指までの登録ができ、アクセスしたユーザーの操作履歴を確認できます。

- Microsoft社のInternet Explorer 11完全無効化に伴い、「パスワード代替入力機能」の提供は終了しました。

構成例

● スタンドアロン認証

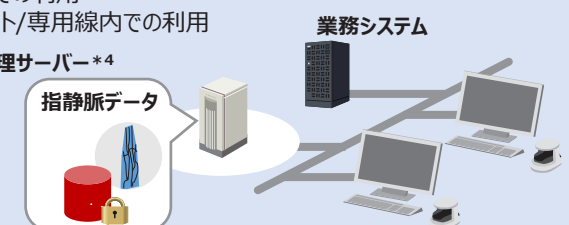
- 指静脈データをPCに登録して利用
- テスト導入や、数人～十数人での利用



● サーバー認証

- 認証サーバーを導入し、指静脈データを一括管理
- 数百～数万人での利用
- 自社イントラネット/専用線内での利用

指静脈認証管理サーバー*4



*4 日立のパッケージソフトウェア「指静脈認証管理システム」による自社構築・運用